令和8年度
ALL竹原きらっと未来創造会議
関連予算について

令和8年3月

竹原市企画部

ALL竹原きらっと未来創造会議

令和8年度から　本格稼働

（R8予算）13,614,000円

みなさんの声を
予算にしっかり反映しています

ALL竹原きらっと未来創造会議　キックオフミーティング（R7.8.8）

■ 予算に反映した　みなさんの声　（協力会員アンケート）

ALL竹原　会員アンケート調査　キーワード

～ 活動の方向性（４つの柱）等に沿った設問（令和7年9～10月実施）

１「竹原が好き」を増やす

■子ども・若者への体験機会
■地域を知る＆探究心
■地域の強みを活かすフィールド
■中高生による企画

２「竹原に残りたい・戻りたい」を増やす

■竹原ライフストーリー発信
■若者・女性向けの魅力発信
■若者コミュニティ
■若者による企画・運営

３「竹原暮らしが幸福と感じる」を増やす

■癒し・安心
■つながり
■わくわく
■成長

４「働きやすい職場、私らしくいられる家庭環境」を増やす

■若者や女性のニーズ反映
■働きやすい職場づくり(ソフト・ハード)
■モデル事例などの情報発信

活動別予算（全体 13,614,000円）

※画像はイメージです

「竹原が好き」を増やす

1，160，000円

「竹原に残りたい、戻りたい」を増やす

8，245，000円

「竹原暮らしが幸福と感じる」を増やす

1，432，000円

「働きやすい職場、私らしくいられる家庭環境」を増やす

2，777，000円

1　「竹原が好き」を増やす　<R8予算:1,160千円>

みなさんの声

1「竹原が好き」を増やす

■子ども・若者への体験機会
■地域を知る＆探究心
■地域の強みを活かすフィールド
■中高生による企画

◇アンケート結果のキーワード

■竹原こども未来創造大学

子どもの世界観
を広げる座学

×

まちを舞台にフィールドワーク

まちの強み　自然・歴史・地元企業・商店街など

※画像はイメージです

2　「竹原に残りたい・戻りたい」を増やす

＜R8予算:8,245千円＞

みなさんの声

2「竹原に残りたい・戻りたい」を増やす
- ■竹原ライフストーリー発信
- ■若者・女性向けの魅力発信
- ■若者コミュニティ
- ■若者による企画・運営

◇アンケート結果のキーワード

■まちの魅力等発信・創出事業

- 竹原ライフスタイルの発信
- 竹原いいとこ発信隊の組成
- 若者コミュニティの構築、若者の企画を支援

【参考事業】ひたちなか市_いいとこ発信隊

※ひたちなか市ホームページより

3　「竹原暮らしが幸福と感じる」を増やす　<R8予算:1,432千円>

みなさんの声

3「竹原暮らしが幸福と感じる」を増やす

■癒し・安心
■つながり
■わくわく
■成長

◇アンケート結果のキーワード

■女性の幸福感向上促進事業

・女性のリフレッシュ・わくわく講座の開催

・座談会・交流会の開催

※画像はイメージです

4　「私らしくいられる家庭 働きやすい職場」を増やす <R8予算:2,777千円>

みなさんの声

4「働きやすい職場、私らしくいられる家庭環境」を増やす

■若者や女性のニーズ反映
■働きやすい職場づくり(ソフト・ハード)
■モデル事例などの情報発信

◇アンケート結果のキーワード

■家庭と職場の好循環推進事業

・中小企業就労環境整備支援事業

- 男女の相互理解促進動画の作成
- 企業経営者向けセミナー(イクボス講座)の開催
- 企業の就労環境整備(ソフト/ハード)を支援

※画像はイメージです

取組内容ややり方については、
皆様の意見を反映させながら
実施していきます！

参 考 資 料

- 目標、ターゲット等
- 取組の考え方
- 推進体制
- 活動の方向性（４つの柱）

■ 目標、キャッチフレーズ

<目標>

私らしく

輝けるまち

■ 人口減少対策　ターゲット（若者）

≪若者の目標≫

竹原が好きになり　残りたい　戻りたいまち

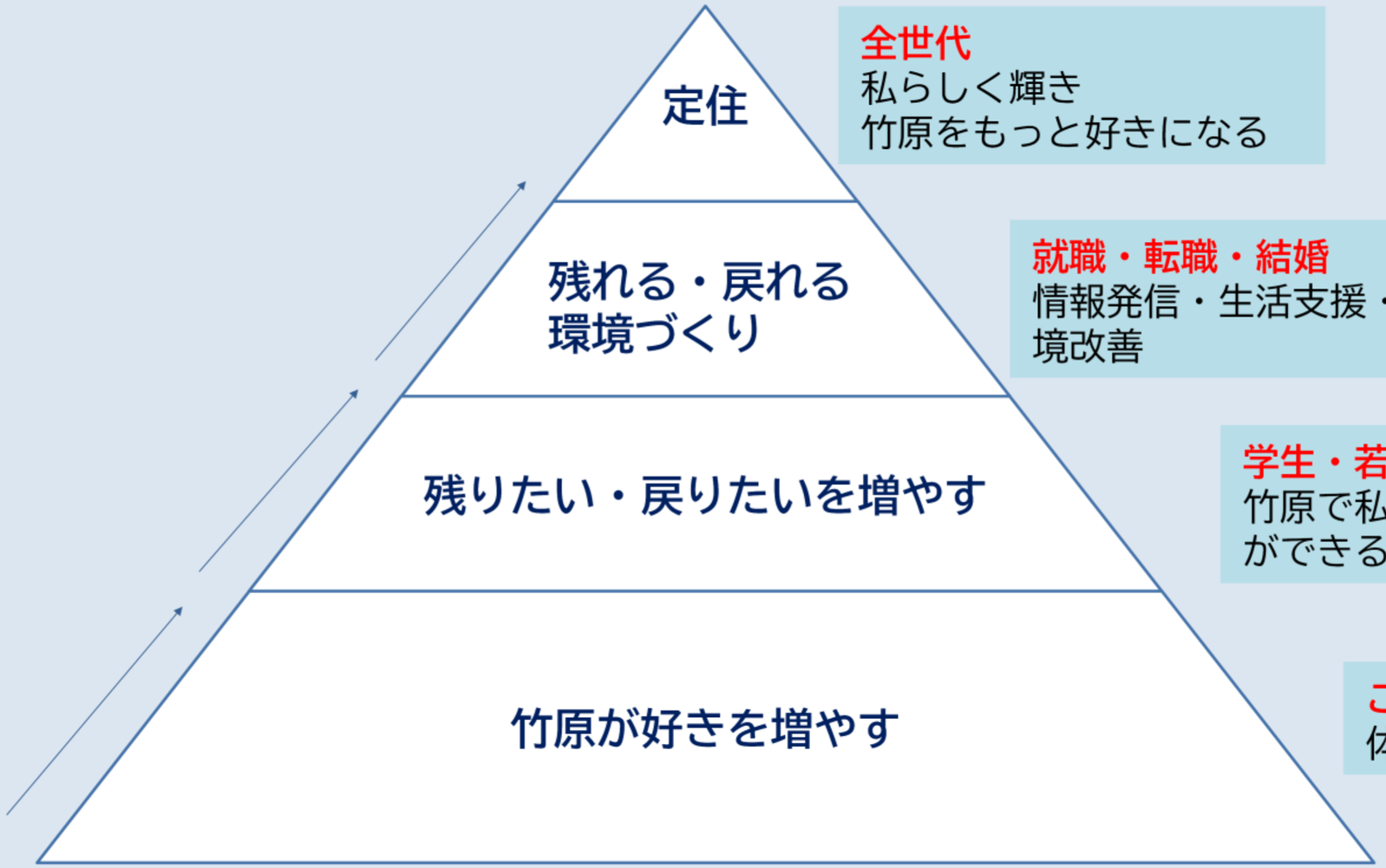
■ 人口減少対策　コアターゲット（若者のうち 女性）

≪女性の目標≫

女性が幸福を感じ　私らしく輝けるまち

女性

■ 取組の考え方



全世代
私らしく輝き
竹原をもっと好きになる

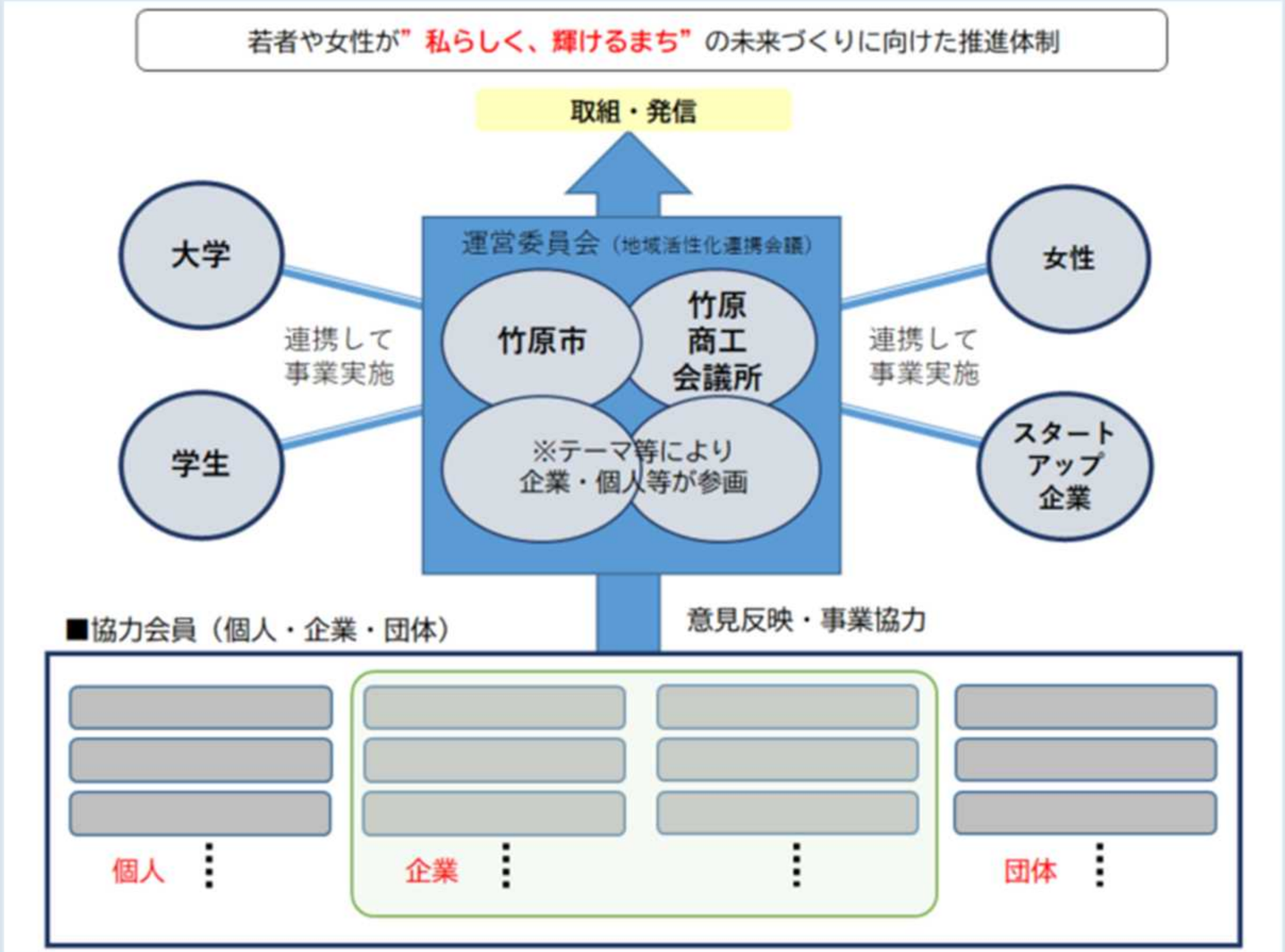
就職・転職・結婚
情報発信・生活支援・交流・環境改善

R7年度から
先行実施

学生・若者
竹原で私らしい暮らしができることを発信

こども
体験・チャレンジ

■ 推進体制


若者や女性が”私らしく、輝けるまち”の未来づくりに向けた推進体制
取組・発信
大学
学生
連携して
事業実施
運営委員会（地域活性化連携会議）
竹原市
竹原
商工
会議所
※テーマ等により
企業・個人等が参画
女性
スタート
アップ
企業
連携して
事業実施
意見反映・事業協力
■協力会員（個人・企業・団体）
個人
企業
団体

■ 活動の方向性

【ターゲット】若者、女性

【全体目標】　：　若者や女性が”私らしく、輝けるまち”

【目標】若者　：　竹原が好きになり、残りたい、戻りたいまち

女性　：　幸福感を感じ、私らしく輝けるまち

【活動の方向性】（４つの柱）

①「竹原が好き」を増やす	②「竹原に残りたい、戻りたい」を増やす	③「竹原暮らしが幸福と感じる」を増やす	④「働きやすい職場、私らしくいられる家庭環境」を増やす